

# 離島(隠岐)の実情に即した効率的な道づくり

## ●フェリーターミナルへの交通円滑化

島の玄関口である「別府港フェリーターミナル」への交通が円滑になり、アクセスが強化されました。

## ●地域の安全性が向上

旧国道485号を通過していた交通がバイパスに転換され、歩行者が安全・安心して通行することができ、地域の安全性が向上しました。

## ●病院へのアクセス向上

島前地区(西ノ島町、海士町、知夫村)で唯一の救急病院である隠岐島前病院へのアクセスが向上し、救急医療体制が充実しました。



一般国道485号  
別府バイパス

### 隠岐病院までの所要時間

整備前 .....▶ 3分  
整備後 .....▶ 1分

**2分短縮!**



整備前(旧国道485号)

車両のすれ違いが困難

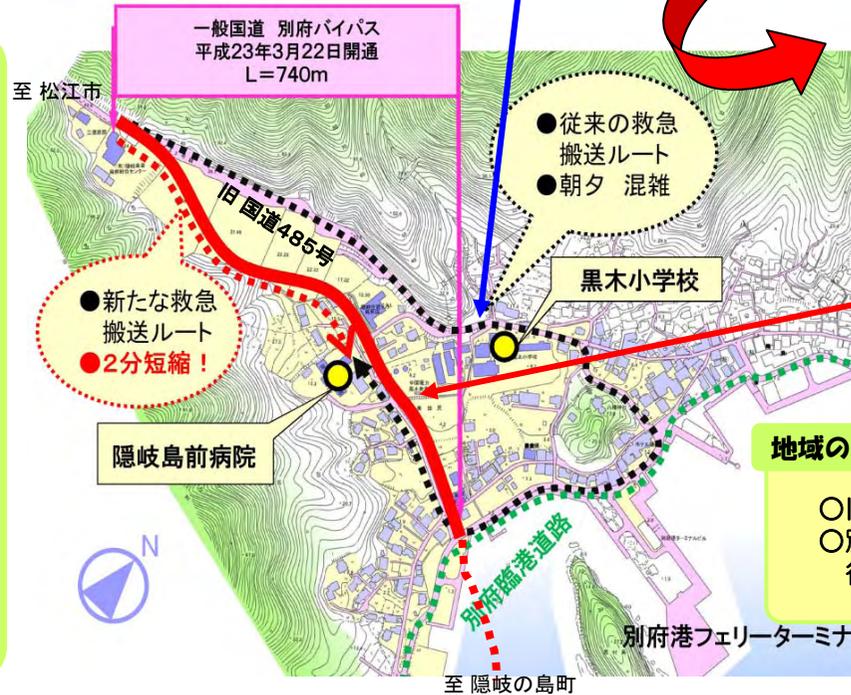
狭い幅員の道路を通過する観光バス

## ◇効率的な道づくりへの取り組み



H23.3.22開通  
一般国道485号  
別府バイパス

バイパスの開通により、フェリー発着基地の別府港と町役場のある浦郷地区を結ぶ道路改良が臨港道路と連携した形で完了し、全線2車線化となりました。



一般国道 別府バイパス  
平成23年3月22日開通  
L=740m

●新たな救急搬送ルート  
●2分短縮!

●従来の救急搬送ルート  
●朝夕混雑

### 地域の声

○旧道よりも道幅が広く走りやすい  
○別府港ターミナルまでスムーズに行けるようになった

※H23.3月 沿線住民より聞き取り

## 整備後(別府バイパス)



安全・安心な地域交通の確保